

大栄B&G海洋センタープール救護室配備式 6/18



より安全に利用してもらうために



1

「大栄B&G海洋センタープール救護室配備式」が同センターで行われました。B&G財団の熱中症対策特別支援事業により新たに設置された救護室には空調設備などの救護備品が配備され、より安全な施設運営ができるように。配備式後に開催された「カーナー・SUP体験会」では、パドルの扱いに苦戦しながらも、広々としたプールではしゃいで汗を流す、子どもたちの様子が見られました。

1目録が授与される2パドルの握り方を教わる3ボードの上に立つSUPを体験4新たに配備された救護室



2



3



4

成田祇園祭展 6/25~7/17



祭りへの機運が高まる

成田祇園祭の雰囲気を感じてもらおうと「成田祇園祭展」が、なごみの米屋 スカイトウンギャラリーで開催されています。会場では、祭りの歴史的な変遷が分かる写真や歴代のポスター、山車・屋台のミニチュア模型のほか、昨年の成田祇園祭写真コンテストの入賞作品を展示。来場者は、地元の山車の模型を見て「細かい部分まで精巧に制作されていて驚いた」と話していました。



歴代ポスターを見て当時の思い出を語る

寄せ植え講習会 6/27



季節の草花を生かして

緑に親しみガーデニングを楽しんでもらおうと「寄せ植え講習会」が重兵衛スポーツフィールド中台体育館で開催されました。講師から、つるした時にきれいに見えるためのポイントなどを教わった参加者は、リース型の鉢に季節の草花を植える、寄せ植えリースづくりに挑戦。一つの鉢に10種類近くの草花を寄せ植え、その配置の仕方を自由に工夫して、一点物の作品を完成させました。



バランスを考えながら寄せ植える

※マークが付いたイベントは、Facebookでも配信しています。

成田市とつながろう

市では、イベント情報や緊急情報など、皆さんの役に立つさまざまな情報をSNSで配信しています。



成田市LINE



成田市広報課Facebook



成田市広報課Instagram
#なりたさんぽ

水防訓練 6/17

風水害からまちを守るために



1



2



3



4

集中豪雨や台風などの風水害に備え「水防訓練」が押畑地先で行われました。訓練には、消防本部や水防団（消防団）から約230人が参加。消防職員の指導の下、水防団員（消防団員）は川の増水時における堤防の安全点検の仕方を確認しました。その後、土のうを積み上げて、くいを打ち堤防の決壊を防止する水防工法と命綱の結び方をおさらいし、これからの季節の風水害に備えました。

1消防職員が土のう作りを実演2力強く打ち込む3命綱をしっかりと結ぶ4消防車を使った訓練も

日本の香りをあなたに 6/20

忘れられない思い出を

海外の人々に日本の文化を体験してもらう「日本の香りをあなたに」が成田観光館で4年ぶりに行われました。この日は、米国やポーランド、インドなど世界各国から25人が訪れて会場は大盛況。着物の着付け、書道、華道、茶道など、さまざまな伝統文化に触れた参加者たちは「ハッピーです」と話しながら記念撮影を楽しむなど、満面の笑顔を見せていました。



着物に身を包み、思い出を写真に残す

国際交流講演会 6/24

平和への願いを込めて

ウクライナからの避難民で、ジャーナリストの経歴を持つアンナ・シャルホロドウスカーさんを講師に迎え「国際交流講演会」が中央公民館で開かれました。今回のテーマは「ウクライナと日本～ジャーナリストの視点から」。ロシアからの侵攻が激化した当時の状況や故郷への思い、避難生活で感じたことや新たな夢など、講師が語る体験談に参加者は真剣な表情で耳を傾けていました。



故郷を思いながら